

2030年に向けたアクションプラン（技術開発／ビジネス）

資料3-2

項目	取組	政府、企業・団体	2023FY	2024FY	2025FY	2026FY～	2030
----	----	----------	--------	--------	--------	---------	------

技術開発

サバティエ	設備大型化	ガス事業者、エンジニアリング等	基盤技術確立、導管注入 (数百Nm ³ /h級)			大規模供給に向けた設備大型化 (数千～数万Nm ³ /h級)
	国内オンサイト実証・導入	需要家、ガス事業者、エンジニアリング等	工場等実サイトでの国内メタネーション実用化を目指した複数拠点での実証			実用化
	グリーンイノベーション基金	カーボンリサイクル燃料	ガス事業者、エンジニアリング等	高効率な革新的メタネーションの基盤技術確立		
		セメント製造プロセス	需要家、エンジニアリング等	回収したCO ₂ をセメント製造工程で活用するのに適したメタネーションの利用システム開発		
		製鉄プロセス	需要家、エンジニアリング等	カーボンリサイクル高炉の開発		
バイオ	バイオメタン／バイオメタネーション	ガス事業者、エンジニアリング等	基盤技術確立・実証			

ビジネス

国内	論点・取組等の整理	国内メタネTF	国内メタネーションにおける論点・今後の取組等を整理	左記の状況等を踏まえ必要な取組を実施			
	水素関係の取組等との連携	国内メタネTF、政府、需要家、ガス事業者等	連携に向けた論点・今後の取組等を整理	国内メタネーションに必要な水素確保に向け、CNポート・CNコンビナート等国内関連施策等と連携			
	支援策	国内メタネTF	国内メタネーションが促進される支援策の検討（コスト回収、証書、技術開発等）	左記の状況等を踏まえ必要な検討を継続・取組を実施			
海外	論点整理	海外メタネTF	海外メタネーションにおける論点・今後の取組等を整理	左記の状況等を踏まえ必要な取組を実施			
	ビジネス化	ガス事業者、商社、エンジニアリング等	2030年までの大規模供給を見据えたFS調査の実施	FEED		FID	メタネーション設備建設、大規模供給の実現
	関係国・企業との関係強化	政府、ガス事業者、商社		関係国・企業との関係強化			
	支援策	海外メタネTF	海外メタネーションが促進される支援策の検討（コスト回収、技術開発等）	左記の状況等を踏まえ必要な検討を継続・取組を実施			

2030年に向けたアクションプラン（ルール）

項目	取組	政府、企業・団体	2023FY	2024FY	2025FY	2026FY~	2030
国レベル	インベントリ	政府	合成メタン利用の燃焼時のCO2カウントに関する中間整理も参考にしつつ、国際情勢・現行ルールも踏まえた、CCU全般に関する必要な検討				
	国際クレジット又はその他二国間ルールに基づく制度	海外メタネTF ガス事業者、商社等	CO2カウントTF中間整理の論点検討	左記の状況等を踏まえ必要な取組を実施			
企業活動レベル	算定・報告・公表制度（温対法）	政府	合成メタン利用の燃焼時のCO2カウントに関する中間整理も参考にしつつ、制度の趣旨・目的に則り必要な検討				
	J-クレジット	政府、国内メタネTF、 ガス事業者、需要家等	国内メタネーション利用促進に資するJ-クレジット活用の検討	左記の状況等を踏まえ必要な取組を実施			
	GXリーグ	GXリーグに自主的に参加する ガス事業者、需要家等	GXリーグ本格運用に向けた準備への参画、実証・ルール整備への参加	自主的に掲げた排出量削減目標の達成に向けた投資と削減実績の開示、カーボンニュートラルに向けた市場創造のためのルールメイキング等			
	MRV手法	JGA、ガス事業者等	国内ガイドライン策定、ISO化等国際標準化				
	国際民間ガイドライン（GHGプロトコル）	JGA、ガス事業者等	新ガイダンス公表に備えたGHGプロトコルへの参画	国際民間ルールに応じて随時対応			
情報発信等	国内外のルール検討・整備に必要な情報提供	JGA、ガス事業者、 需要家等	国内外のルール検討・整備に必要な情報提供				
	認知度向上	政府、 JGA、ガス事業者等	合成メタンの認知度向上に向けた国際会議等での発信				